

# 教団新報

定 価 1部220円(本体200円+共283円)  
予約購読料 1年分 共 3,962円  
紙代のみ 3,080円  
振替 00140-9-145275  
本紙を購読ご希望の方は、前金を  
そえて、お近くのキリスト教書店  
へお申し込み下さい。  
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団  
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18  
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546  
FAX03(3207)3918  
URL <http://uccj.org>  
発行人 網中彰子  
編集主筆 嶋田恵悟  
印刷所 株式会社きかんし



3年ぶりに対面で開催

## 2023年春季・補教師試験問題

### 憲法教規および諸規則・宗教法人法

次の2題について答えてください。

1. 補教師となる者は准允に際し、憲法・教規に従うことが求められます。憲法・教規に従うとはどういうことか、特に憲法を中心に論述してください。
2. 「宗教法人法」の目的、およびそれに即した活動をする上で重要な点を、条文を示しつつ論述してください。

### 旧約聖書神学

以下の2題について、具体的な聖書箇所を引用しながら論述してください。

1. 旧約聖書における罪と律法について
2. ホセア書について

### 新約聖書神学

以下の2題について、具体的な聖書箇所を引用しながら論述してください。

1. イエスと「神の国」について
2. 福音書におけるキリスト論について

## 2023年教区総会日程

教区	会期	会場	問安使
北 海	5月 3日(水) 13:00 ～ 4日(木) 15:00	札幌北光教会	黒田若雄
奥 羽	5月23日(火) 12:30 ～24日(水) 15:45	アイーナ(岩手県民 情報交流センター)	藤盛勇紀
東 北	5月 4日(木) 13:00 ～ 5日(金) 16:00	山形学院高等学校 校チャペル	藤盛勇紀
関 東	5月30日(火) 10:00 ～31日(水) 16:00	さいたま市民会館 レイボックホール	藤盛勇紀
東 京	5月30日(火) 11:00 ～19:00	赤羽会館	雲然俊美
西東京	5月28日(日) 15:00 ～29日(月) 17:00	阿佐ヶ谷教会	藤盛勇紀
神奈川	6月24日(土) 10:00 ～16:00	清水ヶ丘教会	網中彰子
東 海	5月30日(火) 13:00 ～31日(水) 15:30	池の平ホテル	黒田若雄
中 部	5月23日(火) 13:00 ～24日(水) 13:00	名古屋中央教会	黒田若雄
京 都	5月19日(金) 13:30 ～20日(土) 12:00	洛陽教会	雲然俊美
大 阪	5月 9日(火) 9:30 ～18:00	大阪カテドラル 聖マリア大聖堂	雲然俊美
兵 庫	5月21日(日) 16:00 ～22日(月) 18:00	高砂市文化会館 中ホール	網中彰子
東中国	5月22日(月) 13:00 ～18:00(リモート)	5月29日(月)2会場(倉敷・鳥取教会)で選挙	黒田若雄
西中国	5月23日(火) 13:30 ～24日(水) 16:00	広島流川教会	網中彰子
四 国	4月28日(金) 13:00 ～29日(土) 15:00	松山教会	藤盛勇紀
九 州	5月 2日(火) 13:30 ～ 4日(木) 15:00	福岡中部教会	雲然俊美
沖 縄	5月28日(日) 16:30 ～29日(月) 17:00	沖縄キリスト教 センター	雲然俊美

2023年

## 春季教師検定試験

### 補教師29名、正教師2名、教師転入1名受験

試験志願者の多くがコロナ禍の

第41総会期 教師検定委員長  
井ノ川 勝

#### 講 評

2023年春季教師検定試験は、3年ぶり対面で行われた。受験志願者と顔と顔を合わせ、学業・面接試験を行い、緊張感が伝わってきた。教師検定試験は神の面前で行われる、伝道者としての召命を問う試験である。今回の試験は5名の委員で行った。主の支えられて任期を全うすることになった。

試験一日目は礼拝を共に捧げることから始まる。西岡昌一郎委員長を

通して共にみ言葉に聞き、教師検定試験が主の前にあることを受験者一同受け止めた。学科試験では「憲法教規および宗教法人法」をはじめ「旧約聖書神学」「新約聖書神学」「教会史・教理史」「組織神学」などそれぞれに誠実に生きようとする言葉を受験者それぞれから聞くことができた。

試験の状況として、提出試験である「説教・釈義」は説明的に論ぜられるものが多かった。新約ではガラテヤ書から説教を求めたが、状況や用語の説明に留まり、パウロのおよびパウロの証しするキリストと眼差しを共にするよう説教はあまりなかった。エレミヤ書か

らの説教を求めた旧約では、その傾向はより顕著である。

試験終了後、第41総会期第23回教師検定委員会を開催した。2023年春季教師検定試験の可否の確認、第42総会期教師検定委員会への申し送り事項の確認などを行った。コロナ禍ゆえ様々な対応を強いられながらも、事務局の尽力と共にその一つ一つが守られたことを感謝したい。

(清藤 淳報)

厳しい時代にあつて、主は召し、立て、遣わされる

2023年春季教師検定試験が2月21～22日の日程で開催された。コロナ禍で任期延長となった第41総会期教師検定委員会による最後の教師検定実施してきた。今回は、PCR検査および抗原検査を実施を含め感染予防対策を徹底しつつ、対面での試験開催となった。3年ぶりの対面での試験実施となったが、試験期間

中の体調不良者もなく行うことができたことをまづ感謝したい。

春季教師検定試験は補教師試験が中心となる。今回は補教師がCコース継続者を含め29名、正教師2名、教師転入審査1名の受験者が与えられた。補教師試験受験者が30名に届かないというのはこれまでなかったことである。教師検定委員会の課題であるよりも、日本基督教団として「働き手を送ってくださるよう

に、収穫の主に願ひなさ

い」との主の言葉が迫ってくる。

試験一日目は礼拝を共に捧げることから始まる。西岡昌一郎委員長を

お知らせ  
「教団新報」今号を4995・96合併号とし、次号は5月27日に発行します。  
総幹事 網中彰子

試験終了後、第41総会期第23回教師検定委員会を開催した。2023年春季教師検定試験の可否の確認、第42総会期教師検定委員会への申し送り事項の確認などを行った。コロナ禍ゆえ様々な対応を強いられながらも、事務局の尽力と共にその一つ一つが守られたことを感謝したい。





三役再選

第150回神奈川教区定期総会は2月25日、新型コロナウイルスの感染

また「ひの木教会の解散申請に関する件」が審

## 150回

# 神奈川教区総会報告

## 安保関連3文書の閣議決定に抗議

防止対策を行いながら清水ヶ丘教会において開催された。

議事に先立ち、生野隆彦牧師の司式により開会礼拝が行われた。組織会において、議員数232名中148名の出席により定足数77名を満たし総会は成立した。

「補教師の准允執行に関する件」「正教師の按手札執行に関する件」が可決され、1名の准允式と2名の按手札式が執行された。その際、議決の前に教区が行っている「志願者が合格した教師検定試験が神奈川教区から見て不当である」とまで言えない」という採決に対して、多くの議論がなされた。

2023年度教区活動基本方策案および活動計画案、教区予算案および各教会負担金割り当て案等が審議され、各議案とも可決承認された。

議された。60余年の間、ひの木教会の尊い宣教の働きを担った牧師、信徒、そして主の委託としての働きに感謝を覚え、また主の新たな導きを願いつつ、ひの木教会の解散申請を承認した。

それから「安保関連3文書の閣議決定に抗議し、防衛費増強、敵基地攻撃能力保有に対する反対声明に関する件」が審議された。審議において反対声明文の修正案が提案されたが、原案通り可決され、神奈川教区として反対声明文を岸田文雄内閣総理大臣に提出することが承認された。

教区三役と常置委員の選挙が行われ、議長には古谷正仁（蒔田）、副議長には佐野匡（横浜本郷台）が再選され、書記に宮川忠大（横浜本郷）が再選された。

最後に、佐野副議長から会場教会の清水ヶ丘教会へ感謝の言葉が述べられ、閉会祈禱をもって本総会は終了した。

【教職】秋間文子（茅ヶ崎南湖）、金子信一（湯河原）、平良愛香（川和）、難波信義（大船）、藤掛順一（横浜指路）、三宅宣幸（元住吉）

【信徒】荒木美智子（鎌倉雪ノ下）、大西誠（横浜指路）、岡安博（鶴見）、齊藤圭美（高座渋谷）、堀木一男（六ツ川）、世安正明（衣笠病院）（宮川忠大報）

常置委員選挙結果

【世界宣教委員会】日、秋山徹総幹事、道家が、3月9日、10日の両

紀一総務幹事、10日には

### 社会委員会

## 複合災害への備えを活動方針に

第1回社会委員会が、2月27日に教団会議室にて開催された。

今期の委員及び委員会組織は以下の通り。委員長・柳谷知之、書記・大塚啓子、宣教委員会・柳谷知之、真壁蔵、日本キリスト教社会事業同盟理事・秋間文子、日本キリスト教保育所同盟理事・金子直子、社会委員会通信担当・高承和、日本キリスト教社会事業同盟・大沼昭彦。

柳谷委員長による開会礼拝をささげ、自己紹介の後、業務報告、会計報告等を受け協議に入った。

まず「日本基督教団社会活動基本方針」（1966年10月26日、第14回総会にて決定）を輪読し、共通理解として踏まえ、活動していくことを申し合わせた。

続いて、前期社会委員会の申し送り事項を確認し、今期の活動について話し合った。「日本基督教団社会活動方針」C災害救援活動、及び第41総会期社会委員会申し送り事項「⑥教団救援対策室及び各教区との緊密な連携をもって今後予想される複合災害への備えを今期の活動方針とした。フィードバックを通して学びを深めると同時に、全国社会委員長会議を同テーマで2024年度に開催することを決議した。

社会福祉施設援助金に

関係して、申請のあった5

害救援活動、及び第41総会期社会委員会申し送り事項「⑥教団救援対策室及び各教区との緊密な連携をもって今後予想される複合災害への備えを今期の活動方針とした。フィードバックを通して学びを深めると同時に、全国社会委員長会議を同テーマで2024年度に開催することを決議した。

社会福祉施設援助金に

関係して、申請のあった5

害救援活動、及び第41総会期社会委員会申し送り事項「⑥教団救援対策室及び各教区との緊密な連携をもって今後予想される複合災害への備えを今期の活動方針とした。フィードバックを通して学びを深めると同時に、全国社会委員長会議を同テーマで2024年度に開催することを決議した。

社会福祉施設援助金に

関係して、申請のあった5

害救援活動、及び第41総会期社会委員会申し送り事項「⑥教団救援対策室及び各教区との緊密な連携をもって今後予想される複合災害への備えを今期の活動方針とした。フィードバックを通して学びを深めると同時に、全国社会委員長会議を同テーマで2024年度に開催することを決議した。

## 退任帰国宣教師2名から報告を聞く

第1回世界宣教師委員会

日、秋山徹総幹事、道家

が、3月9日、10日の両

紀一総務幹事、10日には

西之園路子前委員長の同席のもと、教団会議室で対面・オンラインによって開催された。今期の委員並びに委員会組織は次の通り。委員長・廣石望書記・左近深恵子、阿部倫太郎、白正煥、戸根裕士、ウェイン・ジャンセン、宮本和武。世界宣教師会の任務について、秋山総幹事、道家総務幹事より説明があった。

当委員会の働きとして、各国に派遣されている派遣宣教師の状況を把握し、進められた地域の宣教課題を共有している。パラグアイ・ピラボ自由メソジスト酒井兄



左より、西之園前委員長、戸根委員、廣石委員長、オンライン、阿部、高田（事務局）、ジャンセン委員、白、宮本各氏、左近書記、秋山総幹事

西之園路子前委員長の同席のもと、教団会議室で対面・オンラインによって開催された。今期の委員並びに委員会組織は次の通り。委員長・廣石望書記・左近深恵子、阿部倫太郎、白正煥、戸根裕士、ウェイン・ジャンセン、宮本和武。世界宣教師会の任務について、秋山総幹事、道家総務幹事より説明があった。

当委員会の働きとして、各国に派遣されている派遣宣教師の状況を把握し、進められた地域の宣教課題を共有している。パラグアイ・ピラボ自由メソジスト酒井兄

と喜びを教会が再確認したことなどが報告された。委員会は江原派宣教師、伊勢派宣教師の退任および秋葉睦子派遣宣教師（ヘルリン日本語教会）の任期延長を承認した。当委員会は限られた予算内ではあるが、派遣宣教師の語学習得や医療のための経費、緊急費を補助しており、医療費の補助についても承認した。西之園前委員長からも、各派遣先の現況と課題について報告がなされた。在外教師と家族に対し、教団全体がより関心を高め、祈りを合わせていく必要を感じた。

また、協約関係にある教会との宣教協力のため、当委員会のもとに招集される小委員会（スイス・台湾・韓国協約委員

会、国際関係委員会、宣教師人事・支援委員会）の委員を選任した。協約関係等にある海外教会の協議会やフォーラム、総会などにも、当委員会委員や担当職員が出席している。西之園前委員長から、WCC総会、EMS（連帯福音宣教会）50周年記念祝賀会、同総会、北東アジア・チャーチカンファレンスに出席したことが報告された。今後、海外諸教会との連絡は、総幹事室が窓口となり、世界宣教師委員会が協力して対応していくことが確認された。

その他、「日独ユースミッション2023」に当委員会が協力し、支援を行うことを承認した。（左近深恵子報）



後列左より、秋間、高各委員  
前列左より、大塚書記、柳谷委員長、金子（オンライン）、真壁各委員



受洗試問  
会、ある  
壮年の志願  
者が、洗礼  
を志すよう  
になった経  
緯について、「食前に祈りを捧げていた祖母の姿や、闘病の末に召された父を信仰者として支えていた母の姿に接していたことがある」と語ってくれた。それを聞いていた複数の役員が、口々に「実は、私も『宗教2世』です」と自己紹介していた。▼今、世間では、「カルト」問題に向き合う中、こと「2世」にまつわる問題に関しては「宗教」の問題として捉えられている。キリスト教会も含め、伝統的宗教においても、信仰者の親に育てられたことが傷みとして残っている人が少なからずいるのだろう。幼児洗礼を受けている者として、その傷みは分からな

いではない。近しい者との関係においてこそ、相手の人格を尊重し、無自覚の内に権利を侵害してしまうことがないように心掛けなければならぬ。▼しかし、教会の信仰には、所与の現実の中に摂理を受け止め、世の苦しみの中に神の救いのご計画を見出して行くという側面がある。自らの歩みを通して証をする時には、臆することなく語る者でありたい。「実は、私も『宗教2世』です」と。悲劇ではなく恵みを伝えるための言葉として。



# 常議員会

第42総会期第4・5回

## 教区総会に機構改定の検討を願う文書を送付

### 第4回常議員会（臨時）

3月6日、常議員30名中28名が出席して教団会議室で行われた。

東野尚志常議員が10名の共同提案者と共に提案した一議案を扱った。議案は、機構改定案の協議を「引き続き継承してより深化・具体化」させ、「各教区総会においても有意な議論を継続的に展開するため」、「教団機構改定案検討委員会」を設置することを求めるもの。

東野常議員は議案の趣旨について、「第42回教団総会に機構改定案を提案せず、機構改定の目的と課題を確認する議案（40号）を提案したのは、コロナにより各教区で十分な議論ができなかったから。昨年、常議員会から教区総会に送った『機構改定案』は、『議案第40号』の可決によって白紙になったわけでは無い。既に送られている『機構改定案』について教区総会で協議をすることを求めると共に、教区からの意見を受け止める委員会が必要」と述べた。

これに対して、教団総会に機構改定案が提案されなかった背景には、「教団伝道対策検討委員会」の取り組みだけでなく、常議員会において主体的に議論すべきという理由もあったことを指摘し、現段階での委員会設置に反対する意見があった。

雲然俊美議長は、取り扱いについて、本議案を継続にした上で、その趣旨を生かすべく、教区総会に向けて文書を送信することとし、次回常議員会で審議することを提案、過半数の賛成で可決した。

### 第5回常議員会（臨時）

3月27日、常議員27名が出席しオンラインで行われた。23年春季検定試験合格者21名、教師転入1名、教師退任4名を承認した後、継続となっている機構改定検討委員会設置議案を審議した。

雲然議長は、三役からの提案として、「議案を取り下げていただき、教区総会に文書を送ること」を付随議案として提案すると述べ、教区総会に送付する文書「教団機構改定の検討について」を

提示した。文書は、これまでの経緯を説明した上で、引き続き教団機構改定に関する協議および検討を進めることをお願いしている。

東野常議員は、機構改定案が継続していることが示され、提案したことの趣旨は受け止められたとし、共同提案者と共に議案を取り下げた。

雲然議長は、今回協議した文書を、昨年の教区総会に送った「教団機構改定に関する検討資料Ⅱ」、教団総会で可決した「議案第40号」と共に各教区総会に送ること、また総会準備中の今の時期に各教区議長に送ることを提案、賛成多数で可決した。

（新報編集部報）

## ▼部落解放センター運営委員会▲

## 与えられた課題に向き合おうとして

前回報告（2022年8月）以降、6回の運営委員会を行なった（内2回は常任）。この複数回のセンターが過去様々な混乱や痛みを経験してきたことを踏まえ、「日本基督教団部落解放センター」規約に加え「部落解放センター運営委員会内規」作成を検討・審議し制定にいたった。

第42総会期第1回運営委員会（2月28日～3月1日）：教団会議室・オンライン併用）では、前期制定された内規に基づき運営委員長に鈴木折（大阪）、運営副委員長に韓守賢（北海）、書記に西川幸作（中部）を選出した。さらに常任運営委員として山内英子（東京）、高橋真軌（東京）の2名を選出した。

その他、主として以下の事柄の報告を受け、また決議した。①センターの対外業務において発生した問題について、新タスク

チームにおいてできるだけ早急の対応に努める。②活動委員会との合同協議会を開催する。③延期となっている部落解放全国会議in京都実行委員会に新運営委員長を派遣する。④農村伝道神学校、マイノリティ宣教センターと共に始めたアフターミッシング・ミニストリー・プロジェクトを再開し、新運営委員長を派遣する。⑤2023年度センター予算案承認。⑥キリスト者による狭山要請行動を引き続き行なっている。⑦センターHPおよび組織図等を整えていく。

毎年7月の第2日曜日は「部落解放祈りの日」である。22年度アンケート集計結果を分かち合った。各地で差別のない世を求め、祈りが合わされていることに感謝する。2023年度も「部落解放祈りの日」を覚えていただきたい。これからも部落解放運動に取り組み、苦しむ人と共に泣き、喜び、共に差別を容認する社会の構造に抗してゆけるよう、全国の信仰の友、そして差別に抗する各団体と連帯し、学びと行動を深めるために努力してゆきたい。

（西川幸作報）

## 公告

教師検定委員会では、教師検定規則第6条⑥に基づき、同規則第3条6号対象者（所謂Cコース受験者）に対する認定面接を左記のように実施します。

2024年春季試験以降に新たにCコース受験を志願される方は、本委員会の指定した書類を2023年7月14日（金）までに提出いただき、左記日程の面接にご出席ください。なお、面接要領・提出書類用紙については、一〇〇円切手を同封の上、本委員会事務局に直接お申込みください。

### ★認定面接

日時 2023年9月14日（木）午後

場所 大阪クリスチャンセンター

※新型コロナウイルス感染状況によっては、オンライン面接に変更することもあります。

なお、認定面接予定者には、書類受付後、案内通知を送付します。

2023年4月22日

日本基督教団教師検定委員会

〒169-0051

東京都新宿区西早稲田2-3-18-31

電話 03-3202-0546

## 台湾ユースミッション2023

### 台湾基督長老教会の青年との交流プログラム

#### 参加者募集

- ◎期 日 2023年8月29日（火）～9月5日（火）
- ◎募集人数 5名（応募人数を超えた場合選考あり）
- ◎応募資格 18歳以上35歳まで（日常英会話ができること）。求道者可。
- \*申込書の他、志望理由書、日本基督教団牧師の推薦状提出。事前オリエンテーション要参加。
- ◎参加費 1万円（渡航費は教団が負担）、国内交通費は自己負担。
- ◎滞在費 無料（台湾基督長老教会が負担）
- ◎申込締切 2023年6月15日（木）
- ◎問合わせ 日本基督教団教育委員会（TEL03-3202-0544）
- ◎主催 日本基督教団・台湾基督長老教会
- ◎後援 学生キリスト教友愛会（SCF）
- \*日本基督教団HPもあわせてご覧下さい。

### お詫び・訂正

新報4993・94号2面「笹島」記事のタイトル「野宿者を支援する会」を「ささしま共生会」に、お詫びして訂正いたします。



前列左から、西川書記、三吉明、亀岡頭、難波信義、高橋真軌、上原恵各委員、鈴木委員長、加藤恵、山内英子各委員、韓副委員長  
後列左から秋山徹総幹事、塩見和樹、真鍋孝幸、飯塚拓也、深見祥弘、木村知樹、金井創、谷本美樹、後藤慧、上野玲奈、森なお（オンライン）各委員



事務局報

中山月夫(隠退教師)

23 年 1 月 18 日逝去、92 歳。大阪府生まれ。56 年同志社大学大学院修了、同年より東室蘭、室蘭知利別教会を牧会し、北海教区に務め、日本クリスチャンアカデミー、和泉教会を経て 07 年隠退。遺族は妻・中山哲子さん。

古澤啓太(神戸東部教会)  
23 年 2 月 7 日逝去、49 歳。群馬県生まれ。99 年関西学院大学大学院修了、同年より神戸栄光、神戸東部教会を牧会。遺族は妻・古澤百代さん。

主任担任教師



23 年 2 月 7 日逝去、49 歳。群馬県生まれ。99 年関西学院大学大学院修了、同年より神戸栄光、神戸東部教会を牧会。遺族は妻・古澤百代さん。

脇本 寿(隠退教師)



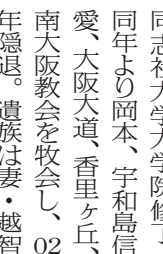
23 年 2 月 22 日逝去、102 歳。岡山県生まれ。43 年同志社大学卒業、46 年より弓町本郷、倉敷、西条、倉敷、旭東教会を牧会し、91 年隠退。遺族は息・脇本泰さん。

越智常雄(隠退教師)



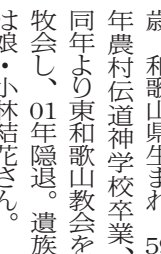
23 年 3 月 2 日逝去、90 歳。大阪府生まれ。66 年日本聖書神学校卒業、67 年より大三、浦和東、戸塚教会、新松戸伝道所を牧会。遺族は妻・津村悦子さん。

飯塚光喜(藤沢ベテル伝道所主任担任教師)



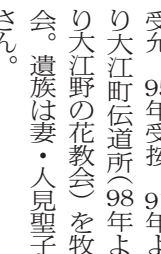
23 年 3 月 9 日逝去、93 歳。福島県生まれ。59 年日本聖書神学校卒業、61 年よりかいた(婦人保護施設いずみ寮)、藤沢ベテル伝道所を牧会。遺族は娘・飯塚桂子さん(連絡は控えください)。

田名尚文(九段教会主任担任教師)



23 年 3 月 11 日逝去、75 歳。北海道生まれ。12 年東京神学大学大学院修了、同年より鳥羽、九段教会を牧会。遺族は妻・田名夢子さん。

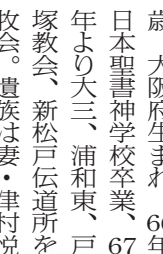
佐藤 健(無任所教師)



23 年 3 月 17 日逝去、86 歳。福島県生まれ。98 年日本聖書神学校卒業、同年より安積、原町教会を牧会。遺族は妻・佐藤七海さん。

主任担任教師

東岡山治(隠退教師)



23 年 3 月 4 日逝去、92 歳。大阪府生まれ。66 年日本聖書神学校卒業、67 年より大三、浦和東、戸塚教会、新松戸伝道所を牧会。遺族は妻・津村悦子さん。

23 年 3 月 4 日逝去、92 歳。大阪府生まれ。66 年日本聖書神学校卒業、67 年より大三、浦和東、戸塚教会、新松戸伝道所を牧会。遺族は妻・津村悦子さん。



23 年 3 月 4 日逝去、92 歳。大阪府生まれ。66 年日本聖書神学校卒業、67 年より大三、浦和東、戸塚教会、新松戸伝道所を牧会。遺族は妻・津村悦子さん。

田名尚文(九段教会主任担任教師)



23 年 3 月 11 日逝去、75 歳。北海道生まれ。12 年東京神学大学大学院修了、同年より鳥羽、九段教会を牧会。遺族は妻・田名夢子さん。

佐藤 健(無任所教師)



23 年 3 月 17 日逝去、86 歳。福島県生まれ。98 年日本聖書神学校卒業、同年より安積、原町教会を牧会。遺族は妻・佐藤七海さん。

主任担任教師

東岡山治(隠退教師)



23 年 3 月 4 日逝去、92 歳。大阪府生まれ。66 年日本聖書神学校卒業、67 年より大三、浦和東、戸塚教会、新松戸伝道所を牧会。遺族は妻・津村悦子さん。

狭山要請行動

13のキリスト教諸団体が要請文を提出

たずに死刑判決が出された流れを振り返った。また、その後の活動、特に「第三次再審請求」の経過について触れ、取り調べの際の録音が開示され、石川さんが無実を主張していたこと、証拠とされた被害者の万年筆のインクが、被害者が使っていたインクと元素が異なることなどが新たに判明したことを説明し、事実調査を行うことの重要さを強調した。

講演に続いて、奥村豊秘書(日本カトリック部落差別人権委員会)が、13のキリスト教諸団体が名を連ねる、「要請文」を朗読。要請文では、狭山事件再審弁護団が請求する11人の鑑定人尋問と万年筆に関する鑑定を速やかに実施するよう求め、加えて、科学分析による新証拠が出されたこと、犯人を取り逃がした時、犯人を捜査が行われ、警察に対する非難が激しくなる中、被差別部落への見込み捜査が行われ、石川一雄さんが逮捕され、一か月にわたる拘留の中でなされた自白に基づき、逮捕から半年も経たずに死刑判決が出された流れを振り返った。

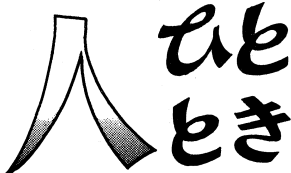
常岡容子さんの長男、常岡兼介さんは1967年に生まれた。初めは気付かなかった。しかし2歳違いで生まれた弟に発育の面で追い越されていくので、何かあるのではと思うようになった。3歳児検診の時、ダウン症と診断された。目の前が真っ暗になった。雨が降る中、検診会場から二人で逃げるように帰宅した。不安と絶望しかなかった。障害イコール不幸と思い込んでいた。新聞雑誌のダウン症の記事は見えないようにした。それは自分の恥だった。少しでも正常な子どもに近づけようと七転八倒。今にしてみると申し訳ないことをしたという。長い格闘の果てに、あるとき夫は容子さんに言った。「親が恥をかって兼介が幸せになるなら、大いに恥をかってやろうよ」と。目から鱗だった。「ありのままの兼介を受け入れよう。兼介のお母さんという看板を背負っていい。兼介がいて良かったという人生にしよう」。そう決心した。

容子さんは青山学院大学入学会がきっかけで教会と出会った。先生に教会に行くように言われて、素直にそうしたという。しかし洗礼を受けたのはずっと後だ。兼介さんが11歳のとき、島原教会で受洗した。兼介さんも3年後に洗礼を受けた。現在の主任、樋口牧師は言う。「もし兼介さんがいなかったら、容子さんは教会とは関係なく生きては。彼女に福音の真理を教え、支えてきたのは、他の誰でもなく、兼介さんであるように見える」と。

ダウン症の息子と共に



島原教会員



常岡 容子さん

常岡容子さんの長男、常岡兼介さんは1967年に生まれた。初めは気付かなかった。しかし2歳違いで生まれた弟に発育の面で追い越されていくので、何かあるのではと思うようになった。3歳児検診の時、ダウン症と診断された。目の前が真っ暗になった。雨が降る中、検診会場から二人で逃げるように帰宅した。不安と絶望しかなかった。障害イコール不幸と思い込んでいた。新聞雑誌のダウン症の記事は見えないようにした。それは自分の恥だった。少しでも正常な子どもに近づけようと七転八倒。今にしてみると申し訳ないことをしたという。長い格闘の果てに、あるとき夫は容子さんに言った。「親が恥をかって兼介が幸せになるなら、大いに恥をかってやろうよ」と。目から鱗だった。「ありのままの兼介を受け入れよう。兼介のお母さんという看板を背負っていい。兼介がいて良かったという人生にしよう」。そう決心した。

容子さんは青山学院大学入学会がきっかけで教会と出会った。先生に教会に行くように言われて、素直にそうしたという。しかし洗礼を受けたのはずっと後だ。兼介さんが11歳のとき、島原教会で受洗した。兼介さんも3年後に洗礼を受けた。現在の主任、樋口牧師は言う。「もし兼介さんがいなかったら、容子さんは教会とは関係なく生きては。彼女に福音の真理を教え、支えてきたのは、他の誰でもなく、兼介さんであるように見える」と。

容子さんは青山学院大学入学会がきっかけで教会と出会った。先生に教会に行くように言われて、素直にそうしたという。しかし洗礼を受けたのはずっと後だ。兼介さんが11歳のとき、島原教会で受洗した。兼介さんも3年後に洗礼を受けた。現在の主任、樋口牧師は言う。「もし兼介さんがいなかったら、容子さんは教会とは関係なく生きては。彼女に福音の真理を教え、支えてきたのは、他の誰でもなく、兼介さんであるように見える」と。

命が萌え出す春

国別幸福度ランキングが発表され、日本は前年より7位上昇。とはいえ、137カ国中47位、G7では安定の最下位だ。一昨年ユニセフが公表した子どもの幸福度は、OECD加盟国38カ国中ワースト2位。高校生が「自分には価値がある」と考える自己肯定感も、日本は極端に低い。専門家は様々な分析をするが、自己肯定感の低さは、他の多くの問題に暗い影を落としている。「空の鳥をよく見なさい。あなたがたは、鳥よりも価値あるものではないか。：野の花が

どのように育つか、注意して見なさい。：神はこのように装ってくださる。まして、あなたがたにはなおさらのことではないか、信仰の薄い者たちよ」スガ問題にしている信仰は、唯一の神の存在を信じるなどといったことではない。「あなたがたは、鳥よりも価値があるものではないか」、「あなたがたにはなおさらのことではないか」、それが知らないのか、と主は問うておられる。萌え出るような命を、私たちは現しているだろうか。

がた(私たち)にはなおさらのこと」と、自分の価値に驚き、喜べる人は幸いだ。「信仰の薄い者たちよ」。イエスが問題にしている信仰は、唯一の神の存在を信じるなどといったことではない。「あなたがたは、鳥よりも価値があるものではないか」、「あなたがたにはなおさらのことではないか」、それが知らないのか、と主は問うておられる。萌え出るような命を、私たちは現しているだろうか。